

科目区分	研究科目		
授業科目名	精神科学		
担当者名	三島 和夫	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	精神科医局2
授業形態	実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
授業の概要・到達目標 授業の目的: 研究を進めるうえで必要となる, 実験や学会等での発表, 論文作成にかかる技術的知識や技能について学ぶことを目的とする。 授業の到達目標: 作成した論文を学術論文誌に公表後, 学位審査を経て, 学位取得を目標とする。 授業の概要: 精神科学は対象疾患も研究手法も極めて多岐にわたるが, 本科目では主に精神生理学, 臨床薬理学, 時間生物学的観点から精神疾患の病態生理を解明するための方法論について理解を深め, 臨床研究を行う際に必要となる基礎的知識を取得することを目的とする。 本科目においては, 1. 精神疾患および睡眠-覚醒障害に関する最新の知見を学び, 研究を立案・遂行する際の作業仮説の立て方や実証方法を学ぶ。 2. 患者および健康被験者を対象として測定した精神生理学および臨床薬理学的データの解析手法や解釈法を習得する。 3. 研究成果を学術論文としてまとめる能力を習得する			
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等) 三島 和夫, mishima@med.akita-u.ac.jp			
その他特記事項 履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			

科目区分	研究科目		
授業科目名	皮膚科学・形成外科学		
担当者名	河野 通浩	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	研究室および図書室
授業形態	実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
授業の概要・到達目標 授業の目的: 研究を進めるうえで必要となる, 実験や学会等での発表, 論文作成にかかる技術的知識や技能について学ぶことを目的とする。とくに, 皮膚科領域における臨床的活動を通して得られた仮説を実験的に検証することにより, 医学者として総合的に人間と疾患との関係を捉える能力を開発し, かつ研究の概念を体系として理解することを目指す。 授業の到達目標: 作成した論文を学術論文誌に公表後, 学位審査を経て, 学位取得を目標とする。 授業の概要: 具体的な研究課題としては, 皮膚遺伝性疾患, 特に遺伝性色素異常症である(遺伝性対側性色素異常症, 遺伝性汎発性色素異常症, 網状肢端色素沈着症, dowling-degos diseaseなど)やアトピー性皮膚炎, 掌蹠膿疱症, 乾癬, 拘束性皮膚障害, さらにモザイク皮膚疾患を対象に, 臨床検体(血液や皮膚)や培養細胞, 遺伝子改変動物を用いて, 斬新な視点で最先端の研究を実践していく。これらの研究活動の過程で, 目標到達点の設定, 現実的な手法の選択, 結果の考察, 学会発表や論文執筆などを指導されることにより, 博士論文の完成に必要な基本技法を学習する。			
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等) 河野 通浩, miro@med.akita-u.ac.jp			
その他特記事項 履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献: ヒトの分子遺伝学 第4版, メディカル・サイエンス・インターナショナル ISBN: 4895926915 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが必須となります。			